

第28回鶏産肉能力経済検定成績

誌名	香川県畜産試験場研究報告
ISSN	03893553
著者	造田, 高市 田川, 恵富
巻/号	25号
掲載ページ	p. 79-84
発行年月	1988年3月

第28回鶏産肉能力経済検定成績

県内における肉用種鶏の改良を促進しブロイラー用ひなの能力の向上を図るため、香川県鶏産肉能力経済検定規則(S41年10月15日)に基づ

き県内の主な種鶏場、孵化場のブロイラーひなについて実施した。

1. 材料と方法

1) 検定銘柄

銘 柄	検 定 出 品 者	住 所
アーバーエーカ	西讃園孵化場 森 実	三豊郡大野原町
アーバーエーカ富士	松尾鶏卵場 松尾 春芳	〃 三野町大見
ハバード	森鶏卵場 大西 吉明	〃 大野原町
チャンキーH	松尾鶏卵場 池口 正昭	〃 三野町大見
チャンキー	森鶏卵場 中村 康広	〃 大野原町
アーバーエーカ	新延鶏卵場 新延 正葎	〃 三野町吉津
アーバーエーカ	森鶏卵場 森 英雄	〃 大野原町
チャンキーH	新延鶏卵場 新延 修	〃 三野町吉津
ハイプロ	協和鶏卵場 白川 卓	〃 高瀬町佐股
アーバーエーカ富士	〃 矢野 康雄	〃 高瀬町佐股

2) 種 卵

種卵は、検定銘柄毎に120～135個を抽

出し、孵化したひなは銘柄毎に雄30羽、雌30羽、計60羽を1区分として試験した。

3) 検定期間と場所

期 間			場 所
昭和61年	12月23日	入 卵	香川県畜産試験場
〃 62年	1月14日	孵 化	
〃 〃	1月15日	検 定 開 始	
〃 〃	3月18日	検 定 終 了	

4) 飼育管理

(1) 飼育方法

餌付～4週齢 電熱バッテリー育すう器
(雄雌混飼)

5～9週齢 3段中大すう用ケージ
(雄雌別飼)

表1 給与飼料及び成分

品 名	粗蛋白質(%)	代謝エネルギー(kcal/kg)	形 状
ブロイラー飼料前期用	22.0	3,080	クランブル
ブロイラー飼料後期用	18.0	3,200	マッシュ

(2) 飼料と給与方法

飼料は市販配合飼料(表1)を不断給与し、給水は自由飲水とした。

(3) 衛生管理

① 鶏痘の予防接種

孵化時 穿刺用ワクチン接種

② ニューカッスル病予防

1日齢ニューカッスル病B1株ワクチン点眼, 2週齢で生ワクチン飲水投与, 28日齢不活化ワクチン接種

第28回鶏産肉能力経済検定成績

検 定 成 績

1) 発育体重

雌2,804 g, 平均3,045 gであった。

発育体重は10区が最も良く, 雄3,285 g,

各区の総平均体重では2,976 gであった。

表2 発育体重

区 分	性	餌 付 時(g)	9 週 齢(g)	変 動 数
1	♂	4 2.3	3,239	13.69
	♀	4 3.3	2,756	7.46
	平 均	4 2.8	2,998	
2	♂	4 0.3	3,202	14.08
	♀	4 0.0	2,769	8.27
	平 均	4 0.2	2,986	
3	♂	4 3.3	3,261	9.62
	♀	4 2.7	2,626	9.84
	平 均	4 3.0	2,944	
4	♂	4 2.7	3,217	8.60
	♀	4 2.3	2,664	8.46
	平 均	4 2.5	2,941	
5	♂	4 2.7	3,143	11.56
	♀	3 9.9	2,686	5.51
	平 均	4 1.3	2,915	
6	♂	4 6.0	3,163	6.96
	♀	4 5.2	2,726	10.04
	平 均	4 5.6	2,945	
7	♂	4 3.3	3,240	11.35
	♀	4 4.0	2,808	12.17
	平 均	4 3.7	3,024	
8	♂	4 2.7	3,217	9.94
	♀	4 1.3	2,798	6.41
	平 均	4 2.0	3,008	
9	♂	4 3.3	3,204	9.17
	♀	4 4.3	2,707	7.53
	平 均	4 3.8	2,956	
10	♂	4 2.7	3,285	11.46
	♀	4 2.7	2,804	10.60
	平 均	4 2.7	3,045	
平 均	♂	4 2.9	3,217	10.64
	♀	4 2.6	2,734	8.58
	平 均	4 2.8	2,976	

第28回鶏産肉能力経済検定成績

2) 飼料要求率

雄の要求率は、2.01から2.23の範囲で全区の平均は2.08であった。雌は2.11から、

2.36で平均2.21、雄雌の総平均は2.15であった。

表3 飼料要求率

区	分	性	9 週 齢
1		♂	2.15
		♀	2.31
		平均	2.23
2		♂	2.23
		♀	2.15
		平均	2.19
3		♂	2.01
		♀	2.19
		平均	2.10
4		♂	2.07
		♀	2.36
		平均	2.22
5		♂	2.05
		♀	2.19
		平均	2.12
6		♂	2.08
		♀	2.19
		平均	2.14
7		♂	2.08
		♀	2.22
		平均	2.15
8		♂	2.03
		♀	2.11
		平均	2.07
9		♂	2.10
		♀	2.18
		平均	2.14
10		♂	2.01
		♀	2.19
		平均	2.10
平 均		♂	2.08
		♀	2.21
		平均	2.15

第28回鶏産肉能力経済検定成績

3) 育成率

雄雌全区の平均は99.7%であった。

区 分	検定開始羽数	検定終了羽数(羽)			育 成 率(%)
	(羽)	雄	雌	計	
1	60	29	30	59	98.3
2	60	30	30	60	100
3	60	30	30	60	100
4	60	29	30	59	98.3
5	60	30	30	60	100
6	60	30	30	60	100
7	60	30	30	60	100
8	60	30	30	60	100
9	60	30	30	60	100
10	60	30	30	60	100
計又は平均	600	298	300	598	99.7

第28回鶏産肉能力経済検定成績

4) 経済性

平均収益指数は131であった。

1羽当たりの収益指数は114から143で、

表5 粗収性

区 分	販売羽数	販売重量	販売価格 (A)	飼 料 費 (B)	差 引 (A-B)	収益指数
	羽	g	円	円	円	
1	59	176,611	27,375	20,507	6,868	114
2	60	179,120	27,764	20,369	7,395	123
3	60	176,610	27,375	19,158	8,217	137
4	59	173,190	26,844	19,762	7,082	118
5	60	174,870	27,105	19,179	7,926	132
6	60	176,680	27,385	19,491	7,894	132
7	60	181,450	28,125	20,197	7,928	132
8	60	180,460	27,971	19,368	8,603	143
9	60	177,310	27,483	19,104	8,379	140
10	60	182,660	28,312	19,844	8,468	141
計又は 平均	598	1,778,961	275,739	196,979	78,760	131

注) 1. 販売価格 生体1kg当たり 155円
 2. 飼 料 ブロイラー前期用 1kg当たり 56.95銭
 ブロイラー後期用 // 51.70銭

第28回鶏産肉能力経済検定成績

別表 孵化成績

区分	入卵個数	平均卵重 (g)	受精卵数	受精率 (%)	対受精卵(%)		発 生 羽 数	受生率(%)	
					中止率	死ごも り 率		対入卵	対受精卵
1	120	66.5	109	90.8	2.5	1.7	104	86.7	95.4
2	135	61.5	126	93.3	0.7	1.5	123	91.1	97.6
3	120	62.8	113	94.2	1.7	0.8	110	91.7	97.3
4	135	66.0	129	95.6	2.2	3.0	122	90.4	94.6
5	120	62.3	109	90.8	1.7	1.7	105	87.5	96.3
6	120	68.8	101	84.2	4.2	4.2	91	75.8	90.1
7	120	67.8	116	96.7	—	1.7	114	95.0	98.3
8	120	60.8	113	94.2	0.8	6.7	104	86.7	92.0
9	120	62.8	115	95.8	1.7	8.3	103	85.8	89.6
10	120	66.9	112	93.3	—	3.3	108	90.0	96.4
計又は 平均	1,230	64.6	1,143	92.9	1.6	3.3	1,084	88.1	94.8